2025 年度
人生 100 年時代の
社会人基礎力育成グランプリ

応 募 要 項

（2025 年 10 月 20 日現在）

****

主 催　一般社団法人 社会人基礎力協議会

****

一般社団法人 社会人基礎力協議会

目 次

１．はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３

２．大会の趣旨 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３

３．大会の構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３

４．参加申込について　・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４～Ｐ５
（１）参加資格（応募要件）
（２）申込方法
（３）参加決定

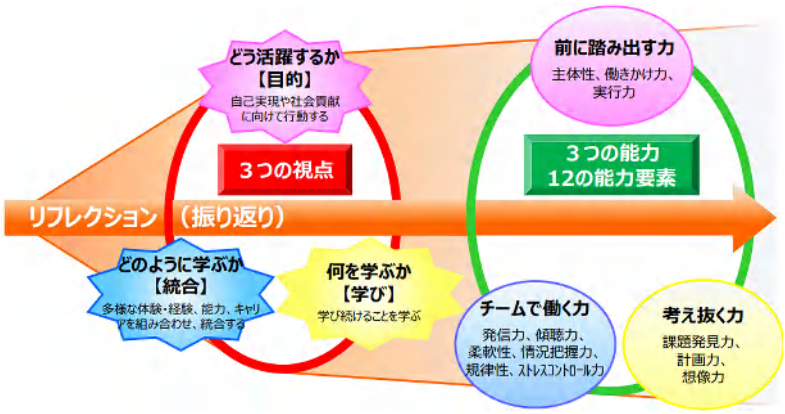
５．大会の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ６～Ｐ９
（１）各地区予選大会の対象地域一覧
（２）各地区予選大会および全国決勝大会の開催日程(予定)
（３）発表（プレゼンテーション）について
（４）審査内容について
（５）発表時の注意点
（６）表彰

６．お問い合わせ先 ・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ９

1. はじめに

「人生 100 年時代」や「第四次産業革命」の下で、2006 年に発表した「社会人基礎力」はさらに重要性を増し、「人生 100 年時代」ならではの切り口・視点が必要となりました。

こうした状況を踏まえ、2017 年度に開催した「我が国産業における人材力強化に向けた研究会」において、これまで以上に長くなるライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力を「人生 100 年時代の社会人基礎力」と新たに定義しました。



【参考】
経済産業省「社会人基礎力」ホームページ　http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/index.html

２．大会の趣旨

経済産業省がとりまとめ定義した「人生 100 年時代の社会人基礎力」に賛同し、大学での学びにおいて、社会人基礎力の教育の普及と、その効果的な教育方法の研究の推進を目的に、「人生 100 年時代の社会人基礎力」の育成に資する各大学の取り組みと、その取り組みで成長をとげた学生らの多様な実例を集わせ、これらを審査、表彰し、その実例の周知を図ります。

３．大会の構成

「人生 100 年時代の社会人基礎力育成グランプリ」は、地区予選大会及び全国決勝大会の 2 つの大会で構成されます。応募（エントリー）された各チームには書類審査の後、まず地区予選大会（6 地区）に出場していただきます。**この地区予選大会で選ばれたチームが、全国決勝大会に出場します。**

地区予選大会(6 地区)	➡	全国決勝大会

全国決勝大会は対面開催とします(会場：東京都文京区内を予定)。

予選大会は今年度はオンライン開催 5 地区と対面開催 1 地区の計 6 地区で実施します。
当協議会ホームページの最新情報をチェックしてください。

４．参加申込について

（１）参加資格（応募要件）

① 所属

発表者として参加できるのは、大学、短期大学、大学院、高等専門学校※(以下、大学等と呼ぶ) に所属する学生で構成されるチームとします。1 つのチームは以下のメンバーで構成してください。

※高等専門学校の場合は 4 年生以上とする。

■担当教員　　1 名（授業・ゼミ・研究室の担当教員：非常勤講師も可）
■学生　　3 名以内

② 申込制限

同一校からの応募は**最大 2 チーム**までとします。同一校内で 3 チーム以上の参加希望がある場合は、各校にて独自に学内予選などにより選考して頂き、2 チームに絞り込んでください。また、学内予選などを行わず 3 チーム以上の応募があった場合は、当該校にて調整をお願い申し上げます。

③ 活動内容

学生の活動内容については、**社会人基礎力の育成に繋がる講義、ゼミ、サブゼミなど、教職員指導のもと、大学等が教育の一環として実施している取り組みを対象**とします。(部活動やサークル活動などの課外活動は除きます。ご不明な点がありましたら事務局や各地区実行委員にお問合せください)

④ 審査対象となる活動期間

審査対象となる活動期間は 前年度の 2024 年 10 月 1 日以降の活動部分に限らせていただきます。

⑤ その他

過去の出場校、受賞校もご応募いただけます。ただし、審査は、過去の活動・実績等は評価対象とせず、審査対象となる活動期間の取り組みについて行います。

（２）申込方法

出場エントリーは WEB 申請となります。

エントリー受付期間は 2025 年 11 月 1 日(土)～2026 年 1 月 9 日(金)17 時までです(厳守)。

下記 URL からご応募ください。

一般社団法人 社会人基礎力協議会 URL　https://biz100.org

なお、エントリーした教員や学生の連絡先の使用範囲は、本大会に関する連絡および当協会の事業の案内に限定いたします。

（３）参加決定

事務局にてエントリー内容の審査を行います。参加資格に適合しない場合、応募多数の場合には、ご参加いただけないことがあります。

地区予選大会参加が確定したチームにはメールにてご連絡差し上げます。**※登録アドレスに誤りがないよう十分ご注意ください。**

各地区予選大会から代表チームが **2026 年 3 月 12 日(木)** に開催される全国決勝大会に進出します。

応募に関するスケジュールについて

・エントリー受付開始　　：2025 年 11 月 1 日(土)
・エントリー(応募)締切り：2026 年 1 月 9 日(金) 17 時まで（日時厳守）
・参加決定チームへの通知：2026 年 1 月 23 日(金)（予定）

５．大会の概要

（１）各地区予選大会の対象地域一覧

〇北海道地区予選大会

北海道

〇東北・関東地区予選大会

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、長野県、山梨県、静岡県

〇中部地区予選大会

愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県

〇近畿地区予選大会

福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

〇中国・四国地区予選大会

鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

〇九州・沖縄地区予選大会

福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

（２）各地区予選大会および全国決勝大会の開催日程

【北海道地区】

・日 程：2026 年 2 月 11 日(水・祝日)・オンライン開催

・実行委員長：福沢 康弘（北海道情報大学）

【東北・関東地区】

・日 程：2026 年 2 月 16 日(月)・オンライン開催

・実行委員長：金森 敏（東京家政学院大学）

【中部地区】

・日 程：2026 年 2 月 15 日(日)・オンライン開催

・実行委員長：今永 典秀（名古屋産業大学）

【近畿地区】

・日 程：2026 年 2 月 8 日(日)・オンライン開催

・実行委員長：吉田 大作（京都芸術大学）

【中国・四国地区】

・日 程：2026 年 2 月 22 日(日)・対面開催 会場:松山大学(愛媛県)

・実行委員長：松本 直樹（松山大学）

【九州・沖縄地区】

・日 程：2026 年 2 月 23 日(月・祝日)・オンライン開催

・実行委員長：森部 昌広（一般社団法人全日本コンディショニングコーチ協会）

■ 2025 年度　社会人基礎力育成グランプリ　全国決勝大会 ■

・日 時：2026 年 3 月 12 日(木)

・対面開催(会場：東京都文京区内を予定)

交通費補助 北海道地区、中国・四国地区、九州・沖縄地区：10 万円／チーム

中部地区、近畿地区、東北 6 県：5 万円／チーム

・グランプリ委員長　市川 純章(公立諏訪東京理科大学)

（３）　（４）審査内容と、（５）発表内容の説明に先立って

高い社会人基礎力を有する人材は、社会的に求められており、大学等には、そうした人材の育成が期待されています。社会人基礎力の効果的な育成方法を見出し、社会に広めていくことが当協会でのグランプリ開催の目的です。本大会で、参加者に成長エピソードを振り返っていただくことで、成長を促進させる方法の合意が生まれることを期待しています。審査項目に関する事項を整理して発表することは、自らの成長要因を意識することであり、活動の成果は自己の成長による必然ととらえることが出来、さらなる成長へつながると考えています。

（４）審査内容について

社会人基礎力育成グランプリは、**学生が行った活動内容とそれを行ったことによる「社会人基礎力」の成長を評価する**ものです。このため、各チームの発表に対して、各審査員が以下の評価項目ごとに採点し、総合的に評価します。すべての項目での高い評価点が求められるわけではありません。

① 社会人基礎力を発揮して成果を出せたか。どのように社会人基礎力を発揮したか。

② 「前に踏み出す力」が、どれだけ成長したか、どのように成長したか

③ 「考え抜く力」が、どれだけ成長したか、どのように成長したか

④ 「チームで働く力」が、どれだけ成長したか、どのように成長したか

⑤ このプロジェクトで学んだことを今後どのように活かしていくか

具体的には以下 3 つの視点について、どのように意識するようになったか

【目的：どう活躍するか】企業や社会との関わりで、活躍する将来の自分の姿

【統合：どのように学ぶか】今後、企業や社会との関わりの中で自らが学んでいく方法

【学び：何を学ぶか】自分の得意や不得意、将来を考え、今後、高めていく自分の専門性や知識、教養、意識などの目標

補足

① は、取り組み成果の内容とその活動過程から評価します。成果を出すためにどのような社会人基礎力を必要としたか、その種類や難度、工夫した事例を述べてもらうことを期待します。項目②～④は、それぞれの成長を認識した根拠や成長要因などを自覚し、それらを説明できているか評価します。当初の自分と比較し、取り組みを経て成長した実感、成長のきっかけを振り返ることが要点です。項目⑤は、人生 100 年時代の社会人基礎力で見直された項目です。取り組みを通して学び得たことを今後どのように生かしていくか、未来の目標を述べてもらうことを期待します。

（５）発表内容、時間について

以下は、発表の流れの一例になります。中身の構成は、各チームで工夫してくださって結構です。

①　授業についての発表　　4 分

１．大学での取り組みの位置づけと達成目標（育成したい人物像）
２．取り組みに関しての学生の活動時間・スケジュール
３．取り組みに関しての教員の準備、指導内容、指導にあたって重視したこと
４．学生達の成長をどのように感じているか。また成長の評価方法など

②　学生の活動内容、自らの成長についての発表　　13 分

１．社会人基礎力を発揮して出した成果
２．チーム活動の内容(役割分担の体制等)
３．社会人基礎力を必要と感じた出来事や課題
４．上記の出来事や課題に対して、どのように対応したか、解決したか
５．その社会人基礎力は、どうやって身に付いた・成長したと思うか
６．活動を通して学んだことを、今後どのように活かしていこうと思うか

③ 審査員との質疑応答　　7 分

前述の審査内容を評価するために審査員からの質問で掘り下げていきます。

（６）表　彰

地区予選大会及び決勝大会では、審査委員の総合的な評価により、以下の各賞を授与します。

① 地区予選大会

●最優秀賞

各地区において審査基準に基づき最も優秀な成績を収めたチームに対して授与

●優秀賞

各地区において審査基準に基づき最優秀賞に次ぐ優秀な成績を収めたチームに対して授与

●審査員特別賞（該当がある場合）

各地区において、特徴的な取り組みをしたチームに対して授与

※各賞の受賞チーム数は、応募数によって地区ごとに異なる場合があります。

② 全国決勝大会

●社会人基礎力大賞

全国決勝大会において、審査基準に基づき最も優秀な成績を収めたチームに対して授与

●準大賞

全国決勝大会において、審査基準に基づき大賞に次ぐ優秀な成績を収めたチーム
に対して授与

●審査員特別賞（該当がある場合）

全国決勝大会において、特徴的な取り組みをしたチームに対して授与

６．お問い合わせ先

「人生 100 年時代の社会人基礎力育成グランプリ」事務局

一般社団法人社会人基礎力協議会　事務局内
（株式会社 Trust Cooperation　内）
アドレス：gp_jimukyoku@biz100.org
〒170-0013　東京都豊島区東池袋 2-62-8BIG OFFICE PLAZA 池袋 11F
TEL. 03-5918-8170　FAX. 03-5918-8190